

学術事業報告

学発番号：学13-060

研修会名：生理検査分野 THE HOKUBU 2014 講演 & 実技セミナー

日時：2014年2月22日(土) 13:30～16:30

場所：綾部市立病院東館2階講堂

主題1：腎動脈エコーの実際

講師1：林 愛子技師(姫路赤十字病院)

主題2：消化管エコーの実際

講師2：辻 真一郎(京都桂病院)

主題3：超音波実技セミナー(循環器、腎動脈、消化管、消化器領域)

講師3：研究班員他9名

参加数：総数 33人(京臨技会員:2人)

報告者：今川昇(京都工場保健会)

以下、講演内容など

今年も昨年に引き続き超音波検査の講演と実技セミナーを開催しました。年々参加数も増え前半は、腎動脈エコー、消化管エコーの講演を聴講して頂きました。腎動脈エコー講演では、腎動脈の描出方法や計測ポイントを説明した後、実際の症例で診断から治療まで初心者でも理解しやすい内容でした。又、腎動脈に関するトライアルの説明があり、ステント治療の有効性やドプラ計測の問題など、現在検査に携わっている方にとっても有意義な内容でした。消化管エコーは、腹部超音波に従事している技師は、今やさけては通れない臓器となっています。今回は、急性腹症を中心に講義していただきました。検査前の患者さんとのムンテラが重要で迅速な診断につながる事が理解できました。症例提示では、虫垂炎、憩室炎などよく遭遇する疾患を中心に動画を交えながら描出、画像ポイントについて説明がありました。後半は、4つのグループに分かれてそれぞれ実技指導を受講していただきました。講義と実技指導を受講することで知識と描出技術が向上し今後の検査に活かせると思います。